



さわやか

健康
誠実
敬愛

令和5年7月5日 西東京市立田無第二中学校 7月号

個性とは

校長 矢野 尊久

個性とはなんでしょう。「個人に備わったもの、特性」ということが一般的に言われます。また、個性を「あなたがあなたである証拠」と表現する人もいます。

その人らしさは個性です。絵が上手いとか、表現が独特とか、足が速い、サッカーが得意でパスを通すのが上手いなどというのもみんな個性です。しかし、これらのことは優れている才能ばかりです。優れていることはもちろん個性ですが、人にできないことや優れたことだけが個性なのでしょうか。そんなことはないと思います。たとえば、ある字を書いたとします。田無第二中学校の「田」という漢字だとします。習字で書けばはっきりすると思いますが、10人が書けば10人とも違う字になっていないのでしょうか。線、とめ、払い方は、一人ひとりが違い、同じにはならないはずです。それが個性です。

その字が上手いとか下手とかという以前にあるもの、それが個性ではないのでしょうか。書いたどの字もその人だけがもつ唯一の個性なのです。そして大切なことは、字を見ている人が一人ひとりの字の違いを個性だと認めることです。だから、個性とは作品のように上手いとか下手とかで単純に分類をすることはできません。人の個性を考えるとこの字の違いのように違いを違いとしてみんなが認め、それを大切にすることで初めて「個性」という考え方になるのだと思います。

先日、「人とコミュニケーションを取るときに大切なことは何でしょう」という話を生徒たちにしました。私は、一番大切なのはコミュニケーションを取る相手に対する「敬意」だと伝えました。相手のことを軽んじたり、ばかにしたりする様な気持ちがあると自然と相手に伝わってしまうことがあり、コミュニケーションがうまくいかないばかりか人間関係がうまくいかないことがあります。よく目上の人には敬意を払えと言いますが、上下に関係なく、どんな相手であってもその人に対して敬意をもって接することが、人と付き合う上で大切だと考えています。例えば生徒が先生に敬意を払うだけでなく、先生も生徒に、敬意をもって接する、そんなことが基本ではないのでしょうか。この「敬意」を払うために大切なことは、先ほどから述べている相手の個性を認めるということではないのでしょうか。相手との違いを違いとして認める、そしてその違いを「個性」として、かけがいのないものとして尊重する、その態度こそが「敬意」ではないのでしょうか。

個性とは人がたくさんいればその数だけあります。そして、お互いがお互いを認めなければ個性とはなりません。だからこそ、まずは相手のことを大切に扱うために、個性を大切にスタートとして「敬意をもって人と接する」を基本にコミュニケーションしていけたらと思っています。



◇◆部活動の様子◇◆

野球部……5月27日、夏季選手権大会に保谷中との合同チームで参加、西・久留米中と対戦し1対11で4回コールド負け、6月17日には多摩大会11ブロック予選に同じく保谷中との合同チームで参加、明治学院中と対戦し8対9。顧問から／惜しくも多摩大会で敗退し、3年生は一区切りとなりました。新しいチームは他校との合同チームを組み、新人大会に向けて練習をしています。

女子バスケットボール部……11ブロック夏季選手権大会に参加、武蔵村山第二中と対戦し102対19で勝利、続いて東大和第一中と対戦し64対51で勝利、次の東村山第五中との対戦では31対96で負けてしまいました。結果はベスト16です。顧問から／1、2年生は新チームとして一から頑張りましょう。

女子バレーボール部……6月11日、18日の第11ブロック中学校バレーボール部選手権大会に出場、予選リーグを通過しましたが、準決勝リーグで敗退。顧問から／3年生にとっては最後の大会にあたる選手権大会。運動会が大会直前にあったにも関わらず、3年生は高いモチベーションで練習に臨み、予選リーグではこれまでで一番良いバレーボールを展開、新人大会2位の武蔵村山第一中学校に1セットを取る善戦。また、ベスト8をかけた準決勝リーグでは敗退したものの、東大和第四中学校に25-22、24-26、23-25の接戦、バレーボールの楽しさや難しさを実感することのできたゲームを体験できたと感じます。今回の選手権大会も、3年生はとっっても立派に活動していました。部活動を通して感じたことや培った力を今後の人生に少しでも活かしてくれることを願っています。

ボランティア部……地域の方との畑での野菜づくり、校門のお花、校内ボランティアの企画などを行っています。顧問から／今年度は17名の部員と共に活動しています。特に4月に植えた畑の野菜の苗はぐんぐん育ち、現在はかぼちゃ、なす、きゅうりが実っています。生徒たちは早くもきゅうりなどの野菜を持ち帰っています。9月にはボランティア・スピリット・アワードという団体の講義を受ける予定です。

男子バスケットボール部……11ブロック夏季選手権大会に参加、6月4日の一回戦では東大和第四中と対戦し48対37で勝利、二回戦の6月11日には東大和第二中と対戦し53対61で負けてしまいました。顧問から／自主的に練習を行い、着実に力を付けてきましたが、惜敗し3年生は一区切りとなりました。1、2年生は3年生を手本としてこれからの活動を頑張ってもらいたいところです。

吹奏楽部……7月25日に北多摩吹奏楽祭に参加します。また、8月9日には東京都吹奏楽コンクールに参加予定です。顧問から／コツコツと練習に取り組んできた成果が出てきています。3年間のまとめになる発表です。悔いの残らないよう、ラストスパート！一丸となって練習しよう！

自然科学部……1学期は植物採取、校庭等の樹木調査に取り組んでいます。この調査を基に「ニッセイ緑の財団」の支援を受けて校庭等に樹木にプレートを設置しました。

サッカー部……11支部夏季大会に参加、東村山第一中と対戦し8対1で勝利、続いて東村山第六中と対戦し4対2で勝利、次の武蔵村山第一中との対戦では1対2で惜しくも負けてしまいました。顧問から／おつかれさまでした。今までの経験を生かして成長してください。

硬式テニス部……6月4日から7月2日の都総体予選・多摩大会予選に参加、男子Aは調布第八中と対戦し2対3、男子Bは東大和第一中と対戦し0対5でした。女子Aは府中第五中と対戦し2対3、女子Bは調布第八中と対戦し2対3でした。顧問から／男子は3名の生徒の一区切りとなります。大所帯の後輩を背中引く姿が印象的でした。女子は最後まで礼儀正しく行動して後輩の良い手本でした。

バドミントン部……11地区個人戦では3年男子がブロック個人戦予選の出場、Eブロック団体戦は7月2日に行われ、男子は1回戦で吹上中と対戦し3対0で勝ち、2回戦は武蔵村山第三中と対戦しましたが惜敗。女子は保谷中と対戦し惜敗。顧問から／3年生は7月9日の個人戦が残っていますが、終わりを迎えるようとしています。3年生の優秀な姿や背中を見て、夏からは2年生の中から出場選手を決め、1年生は基礎固めを行います。